

だれでもできる 快測 AR

目次

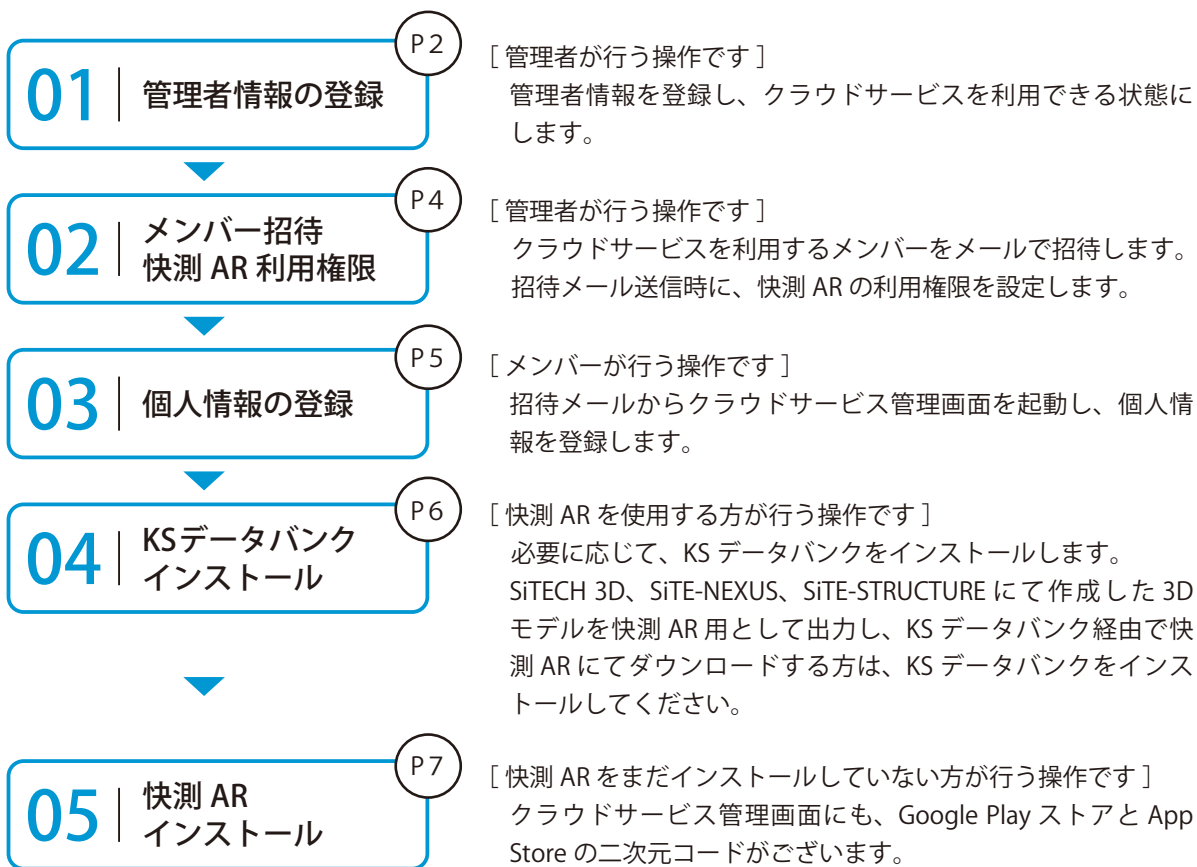
□ 快測 AR を操作する前に	
01 快測 AR を使用できるように設定する	1
02 快測 AR にログインする	8
03 クラウド工事を作成する	10
□ SiTE-NEXUS の操作	
04 快測 AR に使用するデータを出力する	13
□ 快測 AR の操作	
05 データをダウンロードする	16
06 現場を切り替える	20
07 机上に 3D モデルを投影する	22
08 現場で原寸大 3D モデルを投影する① (KENTEM マーカー / TS 方向)	25
09 現場で原寸大 3D モデルを投影する② (簡易 2 点合わせ)	33
10 地中や壁中の 3D モデルを確認する	42

STEP
01

快測 AR を使用できるように設定する

快測 AR を使用するには、クラウドサービス管理画面での設定が必要です。

設定の流れ



詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 | 管理者情報を登録します。

1 以下のアドレスにアクセスし、クラウドサービス ID・メールアドレスを登録します。

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

クラウドサービス管理画面

管理者情報の登録

この度は、ご成約ありがとうございます。
クラウドサービスIDと管理者のメールアドレスを入力して「登録する」ボタンを押してください。

クラウドサービスID 12345678

メールアドレス ichi-kensetsu@kentem.co.jp

登録する キャンセル

クラウドサービス ID は、ご注文時に送信させていただいたメールをご確認ください。

差出人：建設システムクラウドサービス
(ks-cloud@kentem.co.jp)

件名：「クラウドサービス」登録完了のお知らせ



2 管理者情報の登録が完了しました。
※登録されたメールアドレスにメールが送信されます。

クラウドサービス管理画面

管理者情報の登録完了

以下のアドレスにメールを送信しました。

ichi-kensetsu@kentem.co.jp

完了

3 メールの URL からクラウドサービス管理画面を立ち上げます。

ご利用いただきありがとうございます。

以下のURLをクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

4

4 引き続き、名前・パスワードを登録します。

メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

メンバー情報

氏名 **必須** 姓 建設 名 一部

パスワード **必須** ●●●●●●●● 入力

パスワード (確認用) **必須** ●●●●●●●●

アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

5 利用規約に同意し、登録を完了します。※ログイン方法については、P8「ログインする」をご覧ください。

アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

SiteBox 利用規約

この規約 (以下、「SB規約」といいます。) は株式会社建設システム (以下、「当社」といいます。) と、当社の提供する SiteBoxに係るサービス、又はアプリケーション (以下、「SBサービス」といいます。) を利用するお客様との間の権利義務を定めさせていただきます。

利用規約に同意する

登録する

クラウドサービス管理画面 ヘルプ

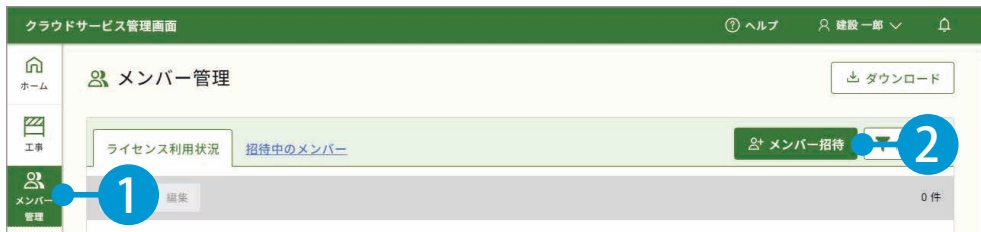
メンバー登録の完了

メンバー登録が完了しました

完了

02 | クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

1 [メンバー管理] → [メンバー招待] をクリックします。

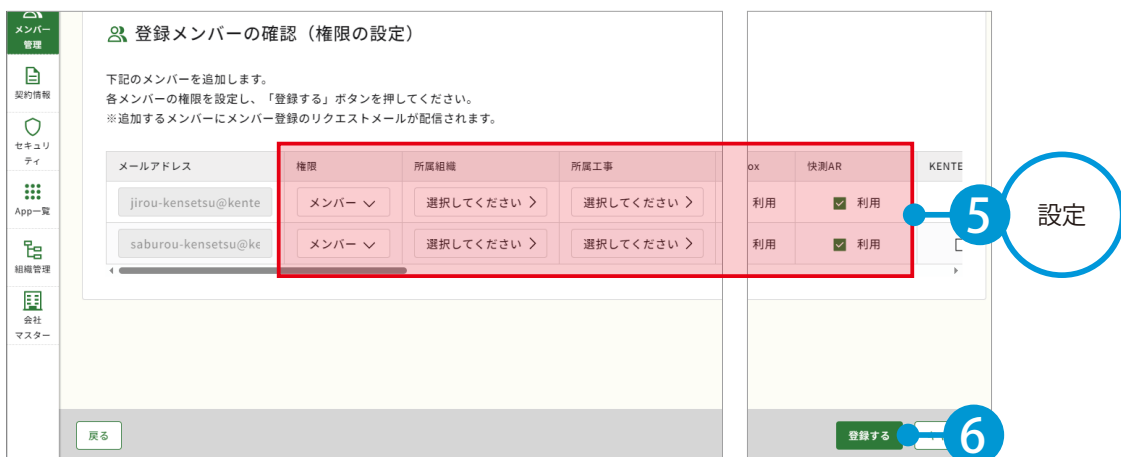


2 招待するメンバーのメールアドレスを入力します。



※個人のメールアドレスをお持ちでない場合は、フリーのメールアドレスをご登録していただく必要がございます。

3 メンバーの権限等を設定し、快測 AR の [利用] にチェックを付けます。



※登録した各メールアドレスに、招待メールが配信されます。配信されたメールには、有効期限があります。

あとでメンバーの権限を変更する場合

[メンバー管理] より、メンバーの権限を変更することができます。

03 | 招待メールから、個人情報を登録します。

1 招待者にはメールが届きます。メールの URL をクリックし、クラウドサービス管理画面を起動します。

ご利用いただきありがとうございます。

以下の URL をクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

2 名前とパスワードを入力します。

② メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

メンバー情報

氏名 **必須** 建設 二郎
姓 名

パスワード **必須** ●●●●●●●●
半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

パスワード (確認用) **必須** ●●●●●●●●

アプリケーション選択 快測AR 利用規約

3 利用規約に同意し、登録を完了します。

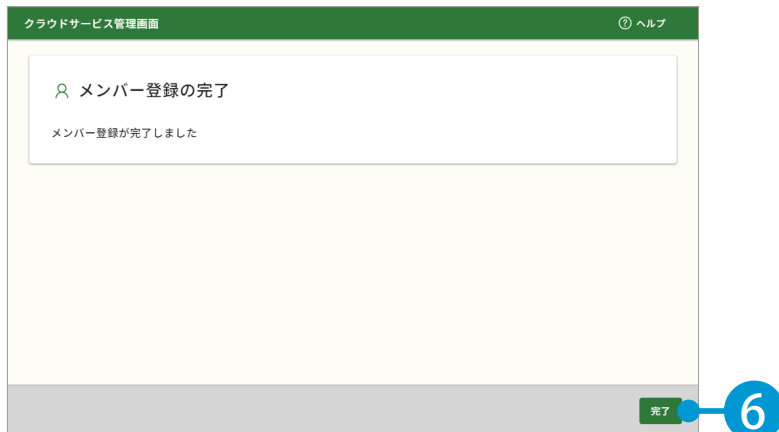
アプリケーション選択 快測AR 利用規約

快測AR 利用規約

この規約（以下、「KSAR規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供する快測ARに係るサービス、又はアプリケーション（以下、「KSARサービス」といいます。）を利用するお客様との間の権利義務を定めたものです。

利用規約に同意する

登録する



04 | KS データバンクをインストールします。

1 [App一覧] → [インストーラ] をクリックします。



※インストールの手順に関しては、[マニュアル] をクリックし、ダウンロードしてください。

KS データバンクの操作について

ヘルプ機能をお使いください。
KS データバンクの画面上の [ヘルプ] タブ → [ヘルプ] でヘルプが起動します。



05 | 快測 AR をインストールします。

- 1 まだインストールしていない場合は、使用するタブレット端末にて下記二次元コードを読み取り、Google Play ストアまたは App Store よりインストールしてください。

快測 AR のインストール

まだインストールしていない場合は、下記二次元コードをタブレット端末で読み取り、インストールしてください。



Google Play ストア



App Store

クラウドサービス管理画面から Google Play ストアまたは AppStore を表示したい場合

端末にて、クラウドサービス管理画面の [契約情報] から Google Play ストアまたは AppStore を直接表示することも可能です。

	契約情報			
ホーム				
工事				
メンバー管理				
契約情報				
	アプリ名	契約期間	契約内容	
	KSデータバンク	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	30GB	...
	SiteBox	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	10ライセンス	...
	SiteBox トンネル	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	10ライセンス	...
	SiteBox 記筋検査	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	10ライセンス	...
App一覧	出来形管理クラウド	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	5ライセンス	...
	品質管理クラウド [コンクリート]	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	5ライセンス	...
組織管理	施工体制クラウド	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	5ライセンス	...
	快測Scan	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	10ライセンス	...
会社マスター	快測AR	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	10ライセンス	...

STEP

02

快測 AR にログインする

快測 AR にログインするには、クラウドサービス管理画面で設定したメールアドレスとパスワードが必要です。

01 | 快測 AR にログインします。

- 1 タブレット端末にて、快測 AR を起動します。



快測 AR

1

快測 AR のインストール

まだインストールしていない場合は、下記二次元コードをタブレット端末で読み取り、インストールしてください。



Google Play ストア



App Store

- 2 利用規約をご確認の上、[同意する] をタップします。
※快測 AR 初回起動時やアプリケーションアップデート後の初回起動時などに表示されます。

快測AR 利用規約

この規約（以下、「KSAR規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供する快測ARに係るサービス、又はアプリケーション（以下、「KSARサービス」といいます。）を利用するお客様との間の権利義務を定めるものです。

当社は、KSAR規約にご同意されることを条件として、お客様にKSARサービスの利用を許諾致します。KSARサービスをご利用になられる前にご一読をお願い申し上げます。

第1条（KSAR規約の範囲、承諾及び変更）

1. KSAR規約は、KSARサービスを提供するために当社がお客様に提供する一切のサービス（アプリケーション、ウェブサイトを含みますが、これらに限られません。）の利用について適用されます。
2. 当社は、いつでも、お客様の承諾を得ることなく、KSAR規約の内容の一部若しくは全部を変更し又は削除（以下、「KSAR規約の変更」といいます。）することが出来るものとします。KSAR規約の変更の効力は、当社からお客様に通知した時、又は、当社のウェブサイト、KSARサービスの提供に係るウェブサイト若しくはアプリケーション上に掲載した時の中で、最も早い時点から生じるものとします。

第2条（サービスの概要）

1. KSARサービスは、タブレット等の電子機器にて仮想空間の情報やコンテンツを現実空間に重ね合わせることを主とした各機能（モバイルアプリケーション、ウェブサイトを含みます。）を提供するものです。
2. KSARサービスは、日本国内に住所を有するお客様にのみ提供されます。
3. 前2項の規定にも係らず、当社は、お客様の承諾を得ることなく、KSARサービスの内容の一部若しくは全部を変更又は停止することが出来るものとします。

第3条（サービスの申込）

1. KSARサービスの利用を希望するお客様は、注文書または、発注書等（以下、「KSARサービス申込書」といいます。）に必要な事項を記入して、当社に提出するものとします。当社は、必要に応じて、KSARサービス申込書に記載された情報の正確性を証明する文書の提供を求めることが出来る

2 確認

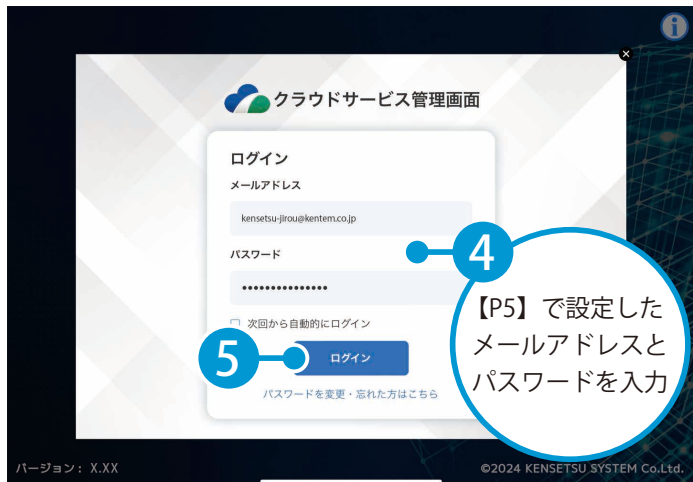
同意する

3

© 2024 KENSETSU SYSTEM Co.,Ltd.

バージョン：0.50.00

- 3 メールアドレスとパスワードを入力し、[ログイン] をタップしてください。



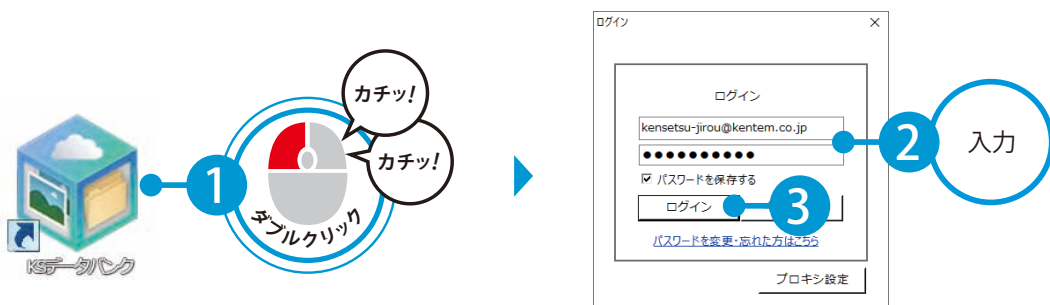
STEP 03

クラウド工事を作成する

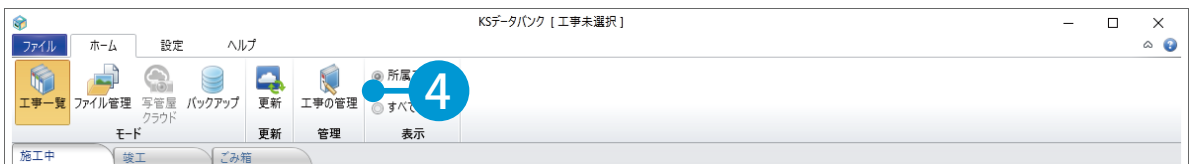
SiTECH 3D、SiTE-NEXUS、SiTE-STRUCTURE で作成した 3D モデルを KS データバンク出力し、快測 AR にてダウンロードする場合は、事前にアップロード先となるクラウド工事を作成します。

01 | アップロード先となるクラウド工事を、クラウド上に作成します。

- 1 KS データバンクを起動し、ログインします。(インターネット回線への接続が必要です。)



- 2 [工事の管理] をクリックします。



- 3 クラウドサービス管理画面が起動します。
[工事] → [新規工事作成] をクリックします。



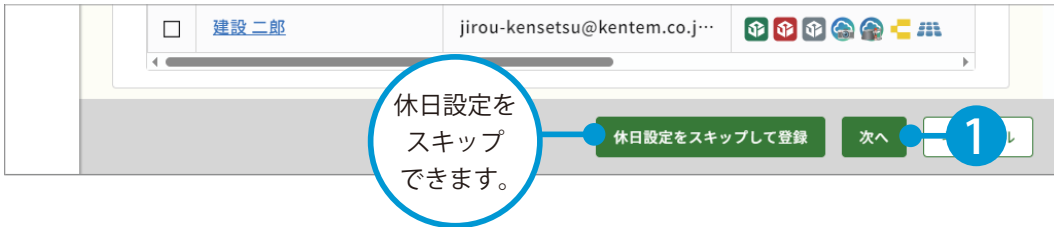
4 工事情報を入力します。

5 必要に応じて、メンバーを割当てます。

メンバーを絞込むことができます

02 | 休日設定を行います。

1 [次へ] をクリックします。



2 休日の曜日・祝日を設定します。



3 休日の詳細を設定したら、「登録する」をクリックします。



4 クラウドサービス管理画面上に、工事データが新規登録されました。



STEP

04

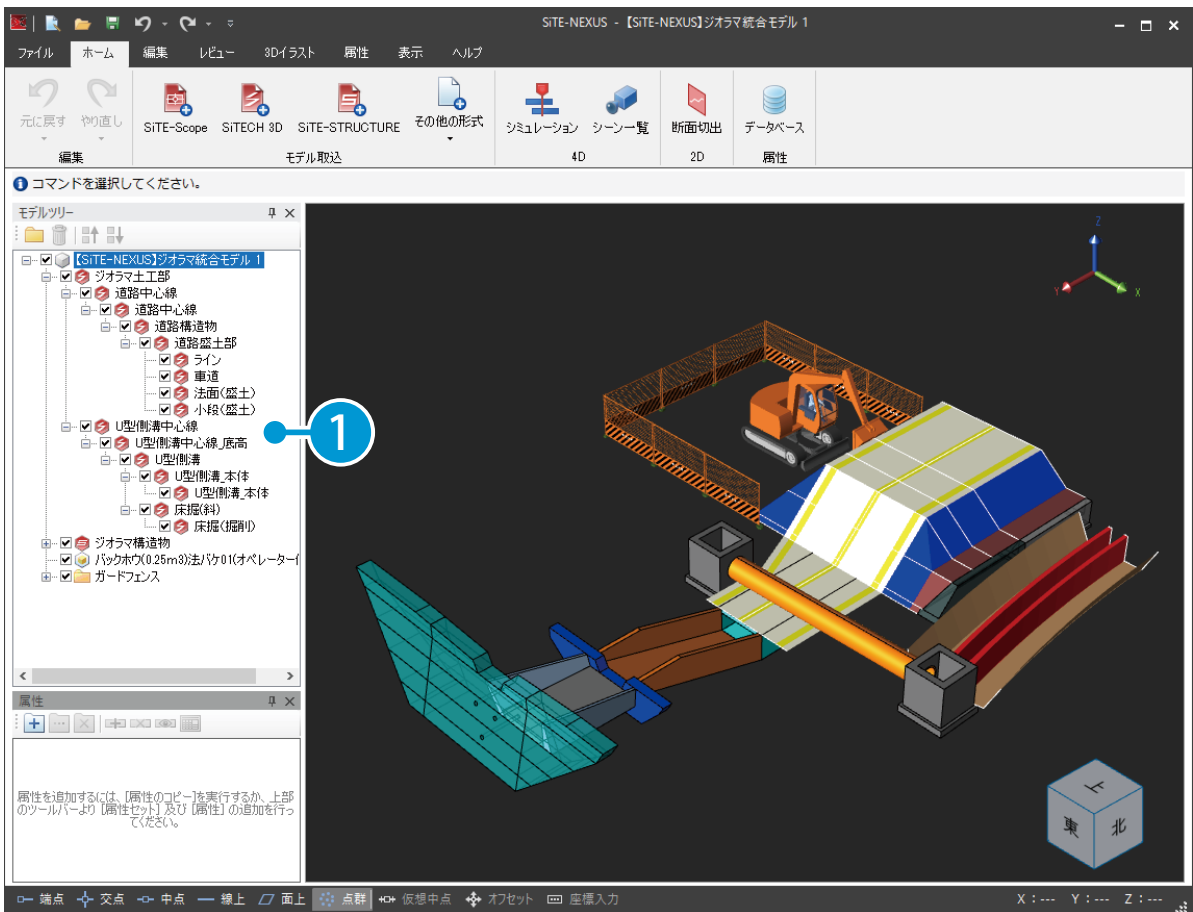
快測 AR に使用するデータを出力する

快測 AR では、SITECH 3D や SITE-NEXUS や SITE-STRUCTURE で出力した 3D モデルをダウンロードし、現実空間に 3D モデルを投影することができます。快測 AR で使用するデータは、各ソフトの [快測 AR 出力] から専用ファイル (KSAR 形式) を出力します。

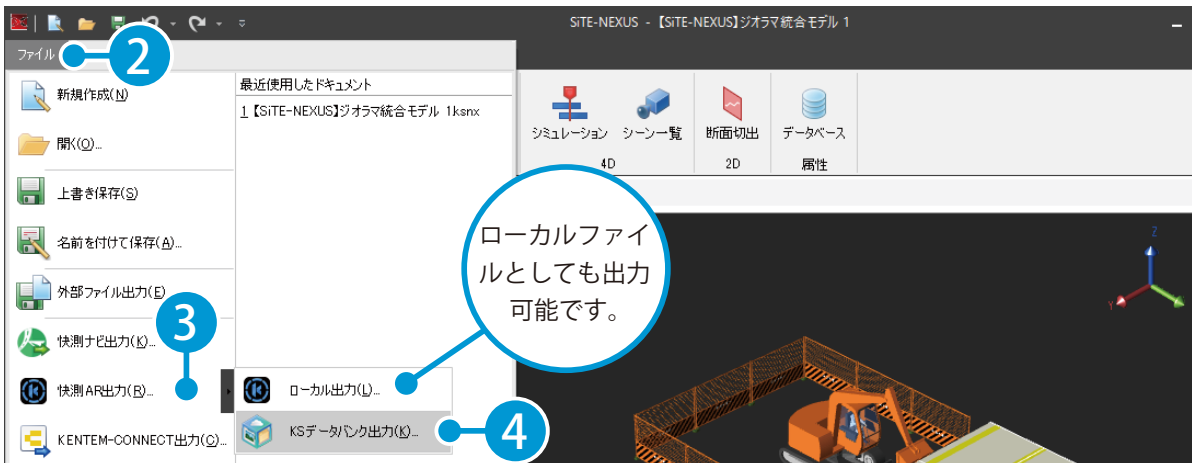
ここでは、SITE-NEXUS での [快測 AR 出力] の手順をご説明します。
SITECH 3D や SITE-STRUCTURE でも、同様の手順で出力することができます。

01 | 出力する 3D モデルを表示します。

- 1 モデルツリーにて、出力する 3D モデルにチェックを付け、3D ビューに表示します。
※ 3D ビューに表示されている 3D モデルのみ、出力対象となります。

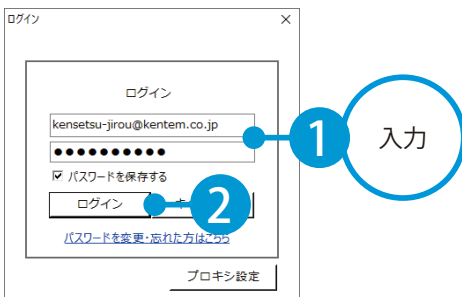


2 [ファイル] → [快測 AR 出力] → [KS データバンク出力] をクリックします。

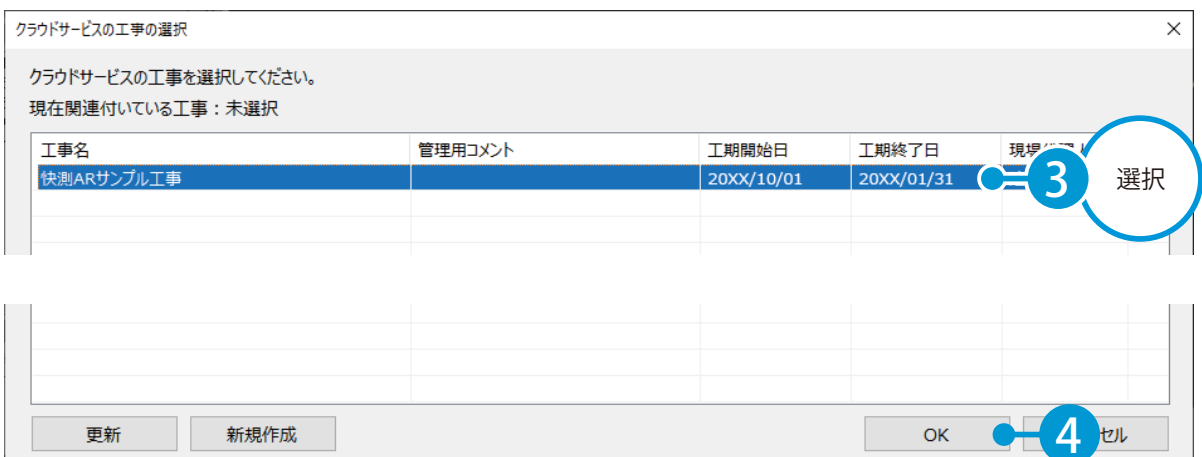


02 | KS データバンクにログインし、アップロードします。

1 登録済みのメールアドレスとパスワードを入力します。



2 出力先のクラウド工事を選択します。



3 ファイル名を入力し、アップロードしてください。

The screenshot shows a dialog box titled 'アップロードファイル名' (Upload File Name) with a close button (X) in the top right corner. It contains two input fields: '工事名' (Project Name) with the value '快測ARサンプル工事' and a button '工事選択' (Select Project); and 'ファイル名' (File Name) with the value 'SITE-NEXUS シオアラ統合モデル1.ksar'. A blue circle with the number '5' and the text '入力' (Input) points to the file name input field. A blue circle with the number '6' points to the '転送' (Transfer) button.

アップロードファイル名

工事名: 快測ARサンプル工事 工事選択

ファイル名: SITE-NEXUS シオアラ統合モデル1.ksar

転送

5 入力

6


STEP

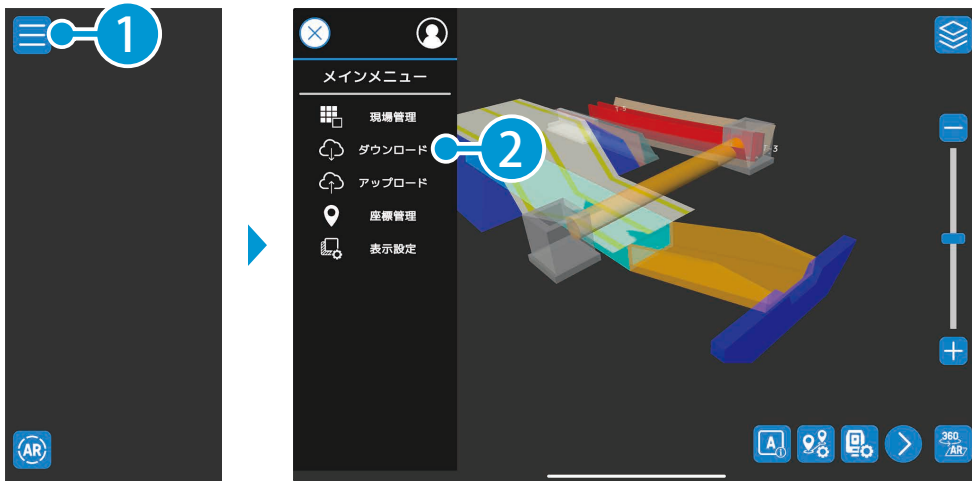
05

データをダウンロードする

KS データバンクに出力（アップロード）した専用ファイル（KSAR 形式）をダウンロードします。

01 | 快測 AR を起動し、取り込み元を選択します。

1 画面左上の  をタップし、表示されるメニューから [ダウンロード] をタップします。



2 [KS データバンク] をタップします。

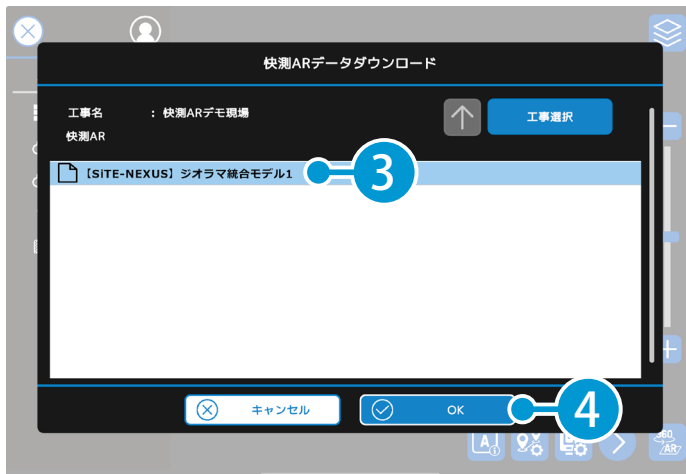


02 | クラウド工事を選択し、取り込むデータを選択します。

1 データをアップロードしたクラウド工事を選択します。

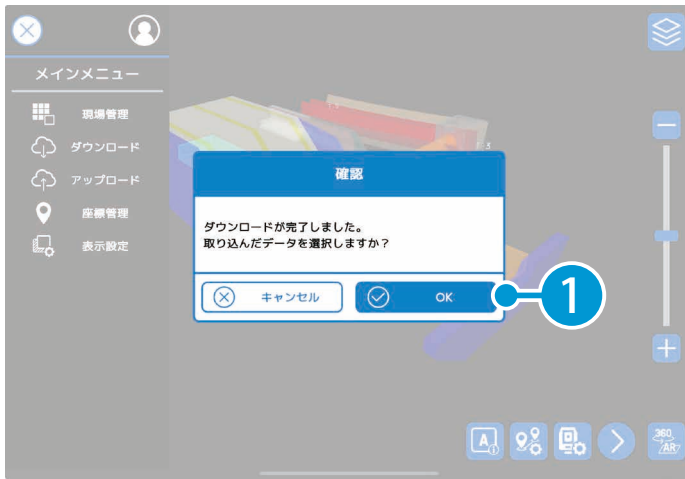


2 取り込むデータを選択します。

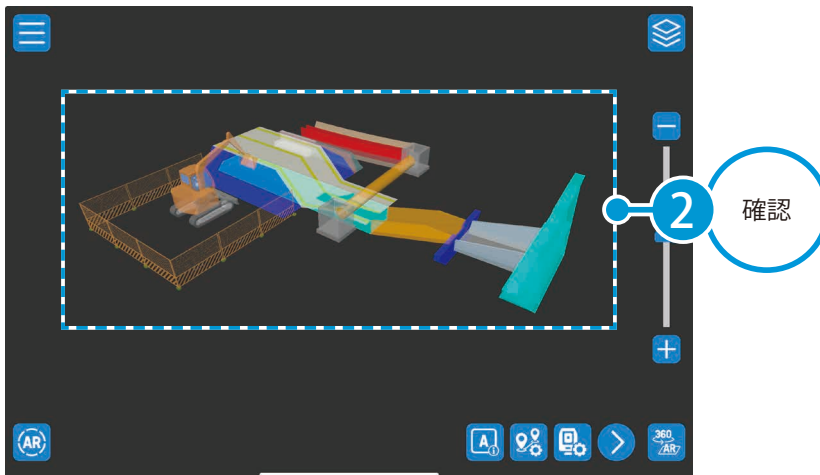


03 | 取り込んだデータを確認します。

1 確認メッセージが表示されます。[OK] をタップします。



2 3D データが表示されたことを確認してください。



3D ビューの操作について

拡大 / 縮小

ピンチインすると、3D ビューを縮小して表示します。
ピンチアウトすると、3D ビューを拡大して表示します。

回転

一本指でスワイプすると、自由に 3D ビューを回転することができます。

平行移動

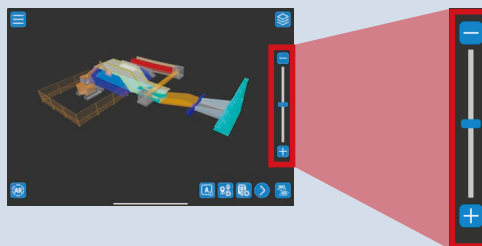
二本指でスワイプすると、前後左右に平行移動（パン移動）することができます。

モデル全景


四本指でタップすると、3D ビューをモデル全景に戻します。

モデルの透過度を変更したい場合

画面右のスライダーにて、モデルの透過度を変更することが可能です。



モデルの表示 / 非表示切り替えについて（レイヤ設定）

画面右上の  をタップして表示されるレイヤ設定画面にて、データの分類切り替えやモデルの表示 / 非表示切り替えなどが可能です。




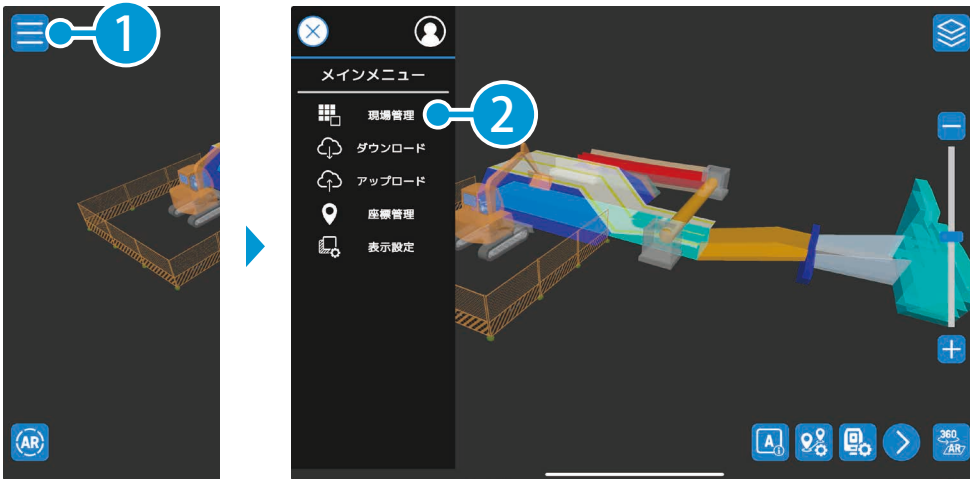
STEP 06

現場を切り替える

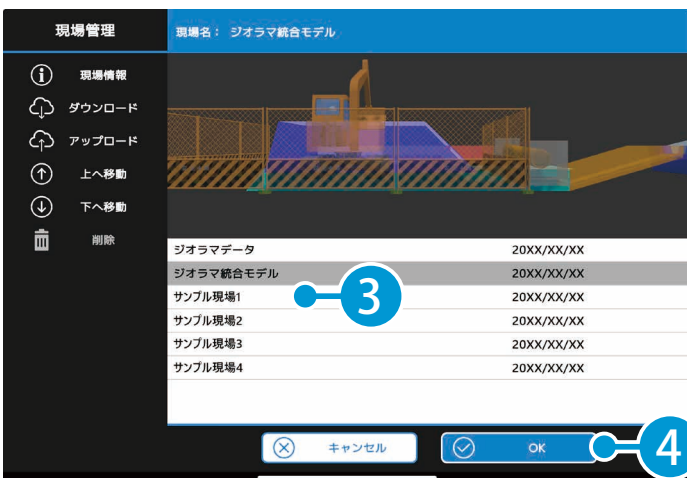
快測 AR にてダウンロードしたデータは、現場データとして端末内に保存されます。現場を切り替えることで、いつでも確認したいデータに切り替えることができます。

01 | 他の現場データに切り替えます。

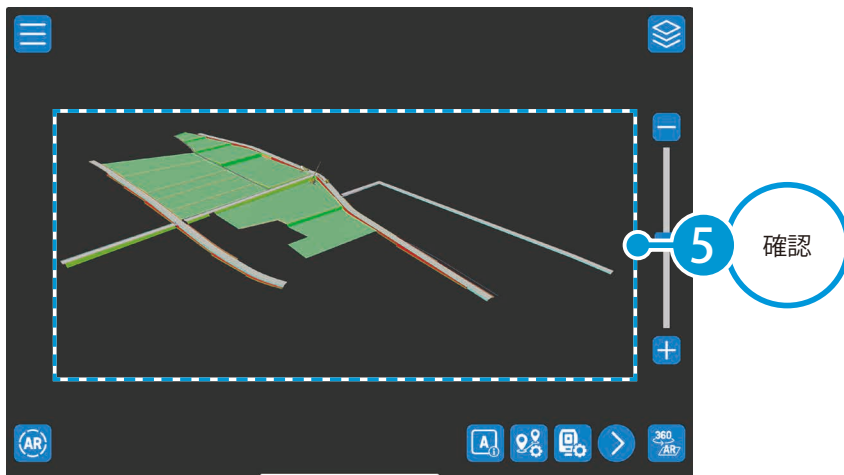
- 1 画面左上の  をタップし、表示されるメニューから [現場管理] をタップします。



- 2 切り替えたい現場データをタップします。



- 3 現場データが切り替わったことを確認してください。



STEP

07

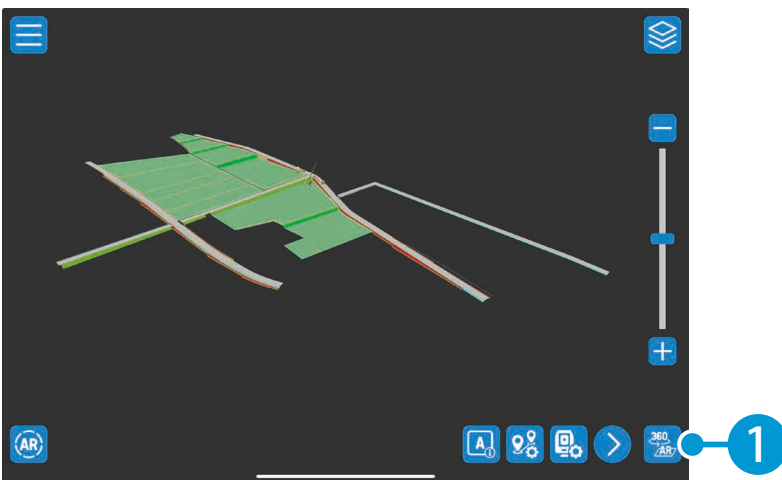
机上に 3D モデルを投影する

快測 AR では、現場に実寸で投影する以外にも、事務所内などで机上に小さな 3D モデルを投影し、関係者間で共有することも可能です。

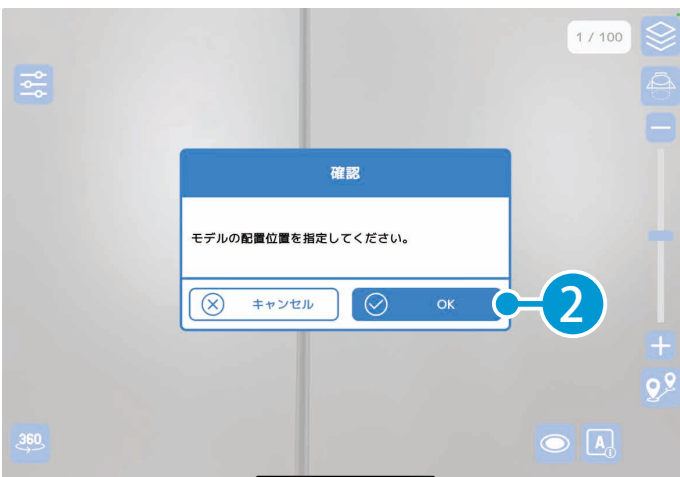
ここでは、事務所内の机に 3D モデルを投影する方法をご説明します。

01 | 机上 AR モードを起動し、配置位置を設定します。

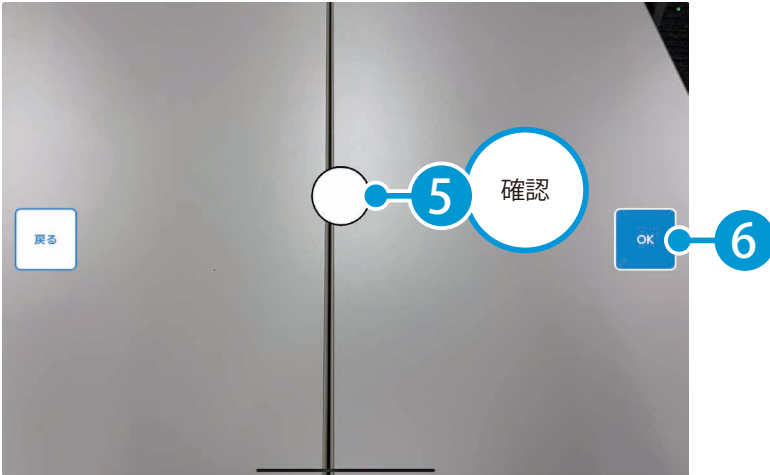
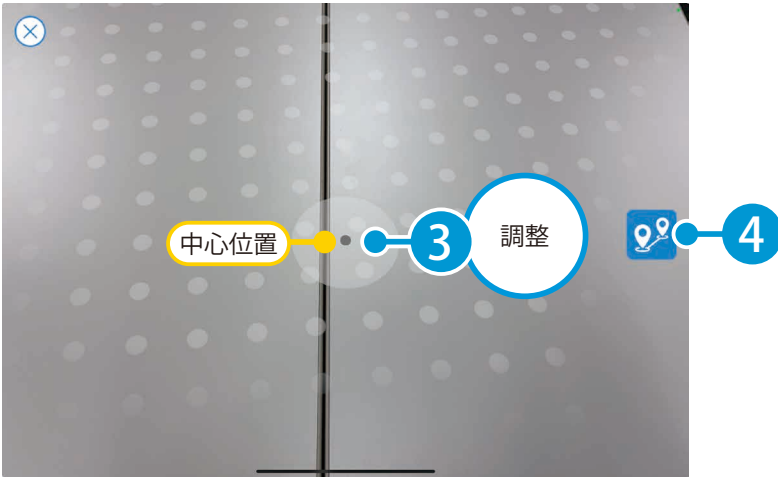
- 1 快測 AR の 3D ビューにて、画面右下の  をタップします。



- 2 確認メッセージが表示されます。[OK] をタップします。

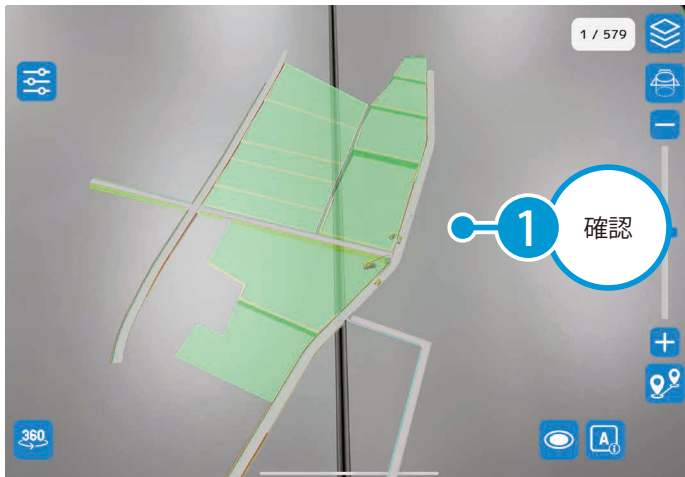


- 3 画面を確認しながら、机上の配置する中心位置を調整します。



02 | 机上に AR で配置した 3D モデルを調整し、確認します。

- 1 机上に 3D モデルが投影されます。確認したいアングルにタブレットを移動し、確認します。



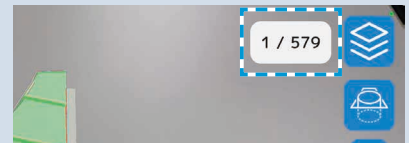
透過度の設定やレイヤの表示 / 非表示について

3D モデルの透過度やレイヤ表示 / 非表示の設定については、P19 をご確認ください。

3D ビューの操作について

拡大 / 縮小

ピンチインすると、3D ビューを縮小して表示します。
ピンチアウトすると、3D ビューを拡大して表示します。
拡大 / 縮小率は、画面右上に表示されます。



回転

二本指でスワイプすると、自由に 3D ビューを回転することができます。

STEP
08

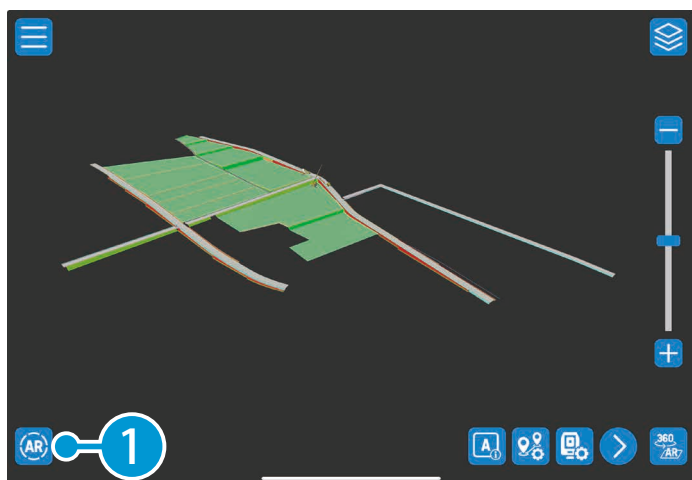
現場で原寸大 3D モデルを投影する① (KENTEM マーカー / TS 方向)

KENTEM マーカーと TS 方向を使用して位置を合わせ、実際の現場に原寸大 3D モデルを AR で投影します。

ここでは、KENTEM マーカーと TS 方向を使用して位置合わせを行う方法をご説明します。

01 | AR モードを起動し、TS の器械点座標を登録します。

- 1 快測 AR の 3D ビューにて、画面左下の  をタップします。



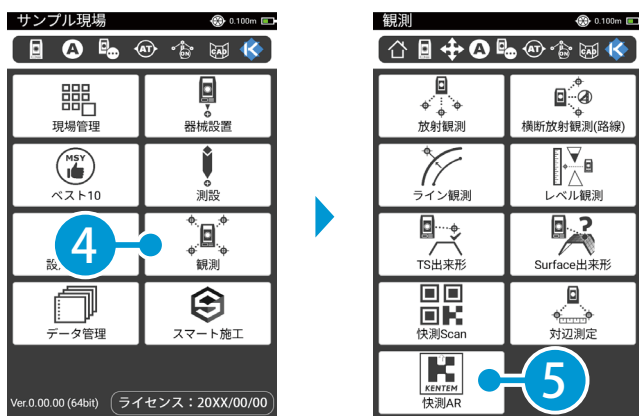
- 2 画面下の  をタップします。



- 3 ここでは、快測ナビに表示されるQRコードから器械点情報を読み込みます。
手入力でも器械点情報の入力が可能です。



- 4 快測ナビにて、[観測] → [快測 AR] をタップします。



- 5 [器械点情報] をタップし、QRコードを表示します。



- 6 快測 AR にて、快測ナビに表示された QR コードを読み込みます。

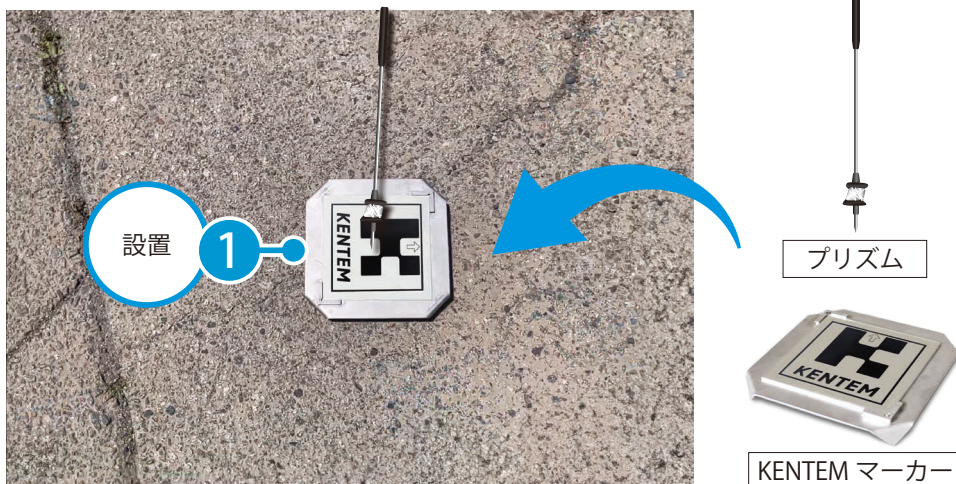


- 7 器械点が登録されたことを確認します。

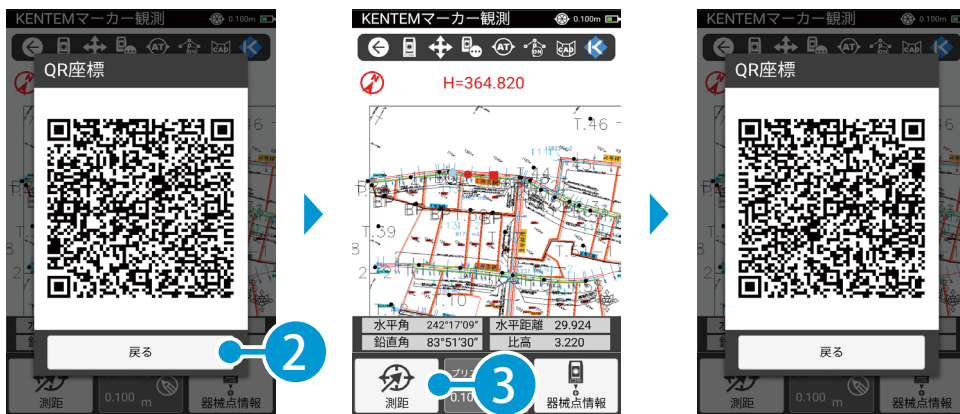


02 | KENTEM マーカーを設置し、快測ナビで観測します。

- 1 任意の場所に KENTEM マーカーを設置し、マーカーの中心にプリズムを設置します。



- 2 快測ナビにて、[測距] をタップして QR コードを表示します。
QR コード表示後は、プリズムを撤去します。



03 | 快測 AR で QR コードを読み込み、KENTEM マーカーを自動認識させます。

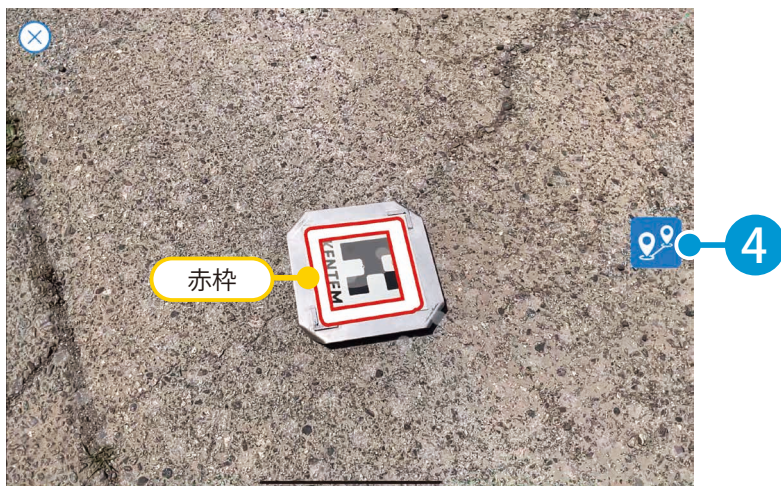
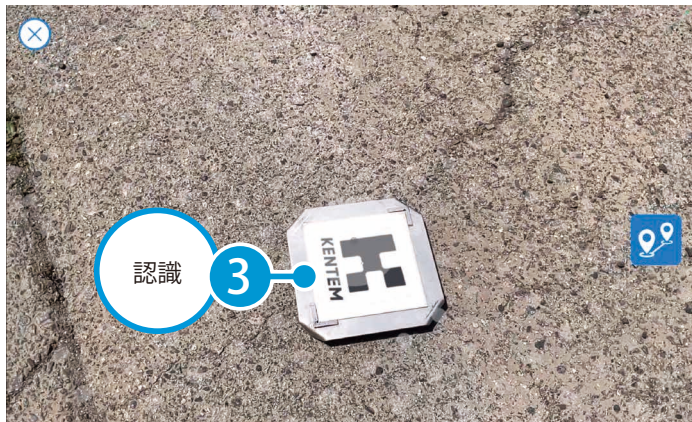
- 1 快測 AR にて、画面右の  をタップします。



- 2 快測ナビに表示された QR コードを読み込みます。



- 3 KENTEM マーカーにカメラを向け、自動認識させます。マーカーを認識すると、赤枠が表示されます。



- 4 KENTEM マーカーの中心に ○ があることを確認します。



04 | 2 点目の指示方法を選択し、AR を表示します。

1 ここでは、[TS 方向] をタップします。



2 カメラを TS の方向に合わせます。



3 TS 方向に正しく指示できたことを確認します。



4 位置合わせをもとに、実際の現場に原寸大 3D モデルが AR で投影されました。



地中や壁中の 3D モデルについて

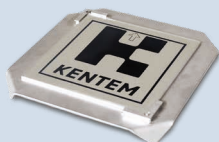
地中や壁中の 3D モデルなどを確認したい場合は、ホールモードまたはスコープモードを使用します。ホールモードおよびスコープモードでは、画面上にホールまたはスコープが表示され、地中や壁中の 3D モデルなどを、覗くようなイメージで確認することができます。ホールモードおよびスコープモードの詳細は、「地中や壁中の 3D モデルを確認する (P42)」をご確認ください。

現場での位置合わせ方法について

現場での位置合わせを行う方法は、複数あります。

KENTEM マーカーを使用することで、より正確に高精度な位置・高さ合わせが可能です。

本書では、「① KENTEM マーカー / TS 方向 (P25)」と「④簡易 2 点合わせ (P33)」をご説明します。



KENTEM マーカー

① KENTEM マーカー / TS 方向

P25

1. 1 点目として、任意の場所に KENTEM マーカーを置き、快測ナビでマーカーの中心座標を観測
2. 快測ナビに表示された QR コードを、快測 AR で読み込み
3. 快測 AR で、KENTEM マーカーの中心を自動認識
4. 2 点目として、TS の器械点の方向に向けて合わせる

② KENTEM マーカー / 参照点

1. 1 点目として、任意の場所に KENTEM マーカーを置き、快測ナビでマーカーの中心座標を観測
2. 快測ナビに表示された QR コードを、快測 AR で読み込み
3. 快測 AR で、KENTEM マーカーの中心を自動認識
4. 2 点目として、参照点の方向に向けて合わせる

③ KENTEM マーカー / KENTEM マーカー

1. 1 点目として、任意の場所に KENTEM マーカーを置き、快測ナビでマーカーの中心座標を観測
2. 快測ナビに表示された QR コードを、快測 AR で読み込み
3. 快測 AR で、KENTEM マーカーの中心を自動認識
4. 2 点目も KENTEM マーカーの位置を数メートルずらして設置し、上記と同じ手順を行う

④簡易 2 点合わせ (現場の座標値がわかる杭などの 2 点) P33

1. 1 点目と 2 点目の座標値を、快測 AR に設定
(快測ナビの座標値を QR コードで表示して読み込むことも可能)
2. 1 点目の座標位置に、AR の中心を合わせて確定
3. 2 点目も同様に、AR の中心を合わせるか、方向を合わせて確定

STEP
09

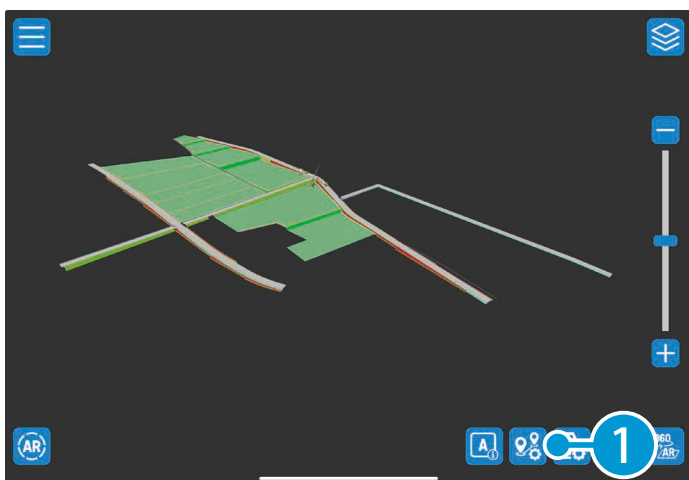
現場で原寸大 3Dモデルを投影する② (簡易 2 点合わせ)

座標値がわかる杭などの 2 点を使用して位置を合わせ、実際の現場に原寸大 3D モデルを AR で投影します。

ここでは、座標値のわかる 2 点を使用して位置合わせを行う方法をご説明します。

01 | 簡易 2 点合わせに使用する基準点を設定します。

- 1 快測 AR の 3D ビューにて、画面右下の  をタップします。



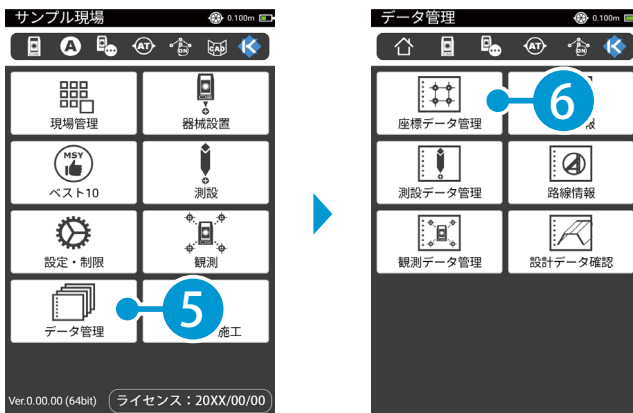
- 2 基準点の  をタップし、[追加] をタップします。



- 3 ここでは、快測ナビに登録済みの座標を読み込みます。
快測ナビでの座標の登録については、「快測ナビ 基本操作マニュアル」をご確認ください。



- 4 快測ナビにて、[データ管理] → [座標データ管理] をタップします。



- 5 基準点として登録する座標をタップし、[QR] → [QR 表示] をタップします。



6 快測 AR にて、快測ナビに表示された QR コードを読み込みます。



7 読み込まれた座標情報を確認します。



8 追加した座標をタップし、[OK] をタップします。



02 | 簡易 2 点合わせに使用する参照点を設定します。

1 参照点の **+** をタップし、[追加] をタップします。



2 [QR から読み込み] をタップします。



3 快測ナビにて、参照点として登録する座標をタップし、[QR] → [QR 表示] をタップします。



4 快測 AR にて、快測ナビに表示された QR コードを読み込みます。



5 読み込まれた座標情報を確認します。

座標追加

QRから読み込み モデルから取得

点名 参照点①

X -36921.192

Y -3608.185

Z 364.176

キャンセル OK

6 追加した座標をタップし、[OK] をタップします。

座標管理

削除 追加 編集

点名	X	Y	Z
T.43	-36962.494	-3644.047	364.634
参照点①	-36921.192		364.176

キャンセル OK

2点合わせ

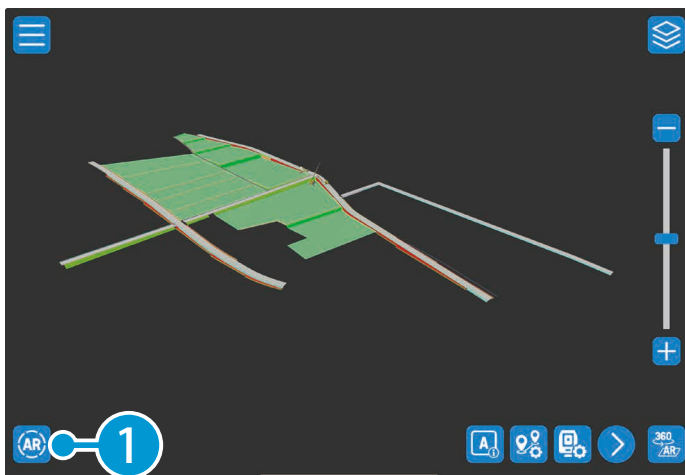
基準点: T.43 +

参照点: 参照点① +

キャンセル OK

03 | 実際の現場にて基準点・参照点を合わせ、ARを表示します。

1 画面左下の [AR] をタップします。



2 画面右下の  をタップします。



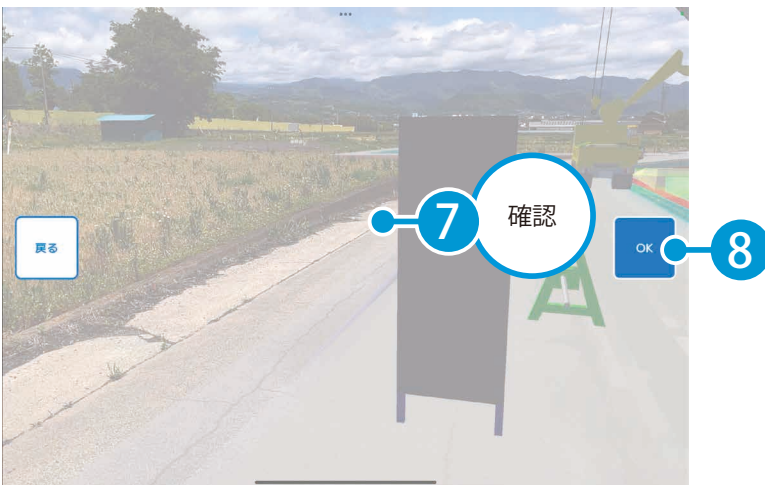
3 画面上に表示される黒丸を 1 点目の基準点に合わせます。



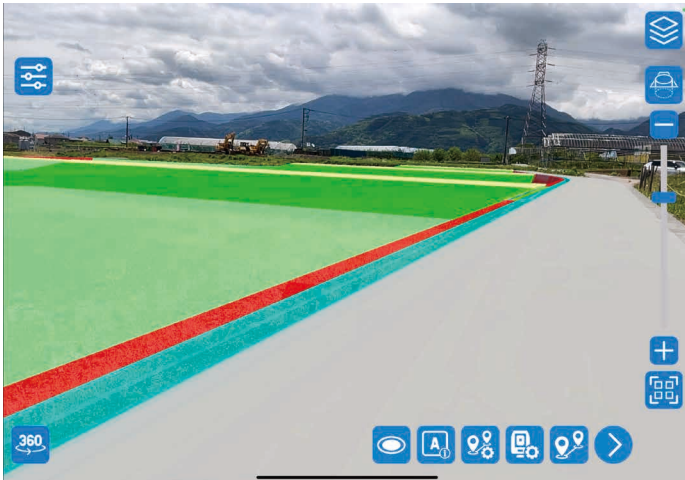
4 続けて、カメラを 2 点目の参照点の方向に合わせます。



5 仮表示された AR を確認します。



- 6 位置合わせをもとに、実際の現場に原寸大 3D モデルが AR で投影されました。



地中や壁中の 3D モデルについて

地中や壁中の 3D モデルなどを確認したい場合は、ホールモードまたはスコープモードを使用します。ホールモードおよびスコープモードでは、画面上にホールまたはスコープが表示され、地中や壁中の 3D モデルなどを、覗くようなイメージで確認することができます。ホールモードおよびスコープモードの詳細は、「地中や壁中の 3D モデルを確認する (P42)」をご確認ください。

STEP
06

地中や壁中の 3D モデルを確認する

地中や壁中の 3D モデルを、ホールモードまたはスコープモードで確認します。基準面や画面中央に表示されるホールまたはスコープを覗くようなイメージで確認することができます。

ホールモード・スコープモードについて

ホールモード	基準面 にホールが表示され、穴を覗くようなイメージで、地中や壁中に投影された 3D モデルを確認することができます。
スコープモード	画面中央 にスコープが表示され、スコープ越しに覗くようなイメージで、地中や壁中に投影された 3D モデルを確認することができます。

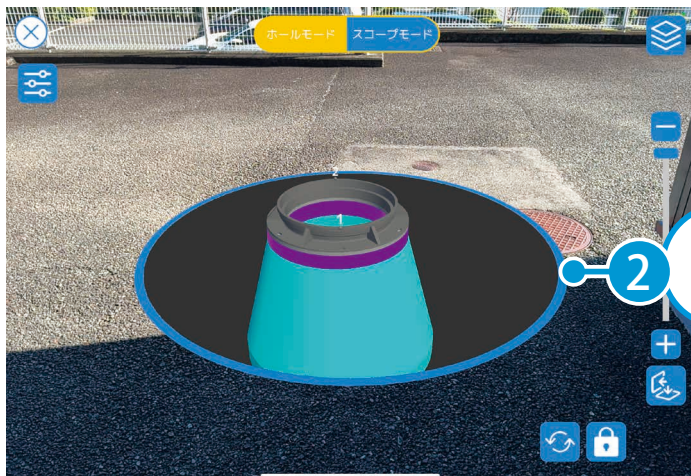
01 | ホールモードで 3D モデルを確認します。

- 1 投影された快測 AR の表示画面にて、 をタップします。



3D モデルの投影手順については、「現場で原寸大 3D モデルを投影する① (P25)」「現場で原寸大 3D モデルを投影する② (P33)」をご確認ください。

- 2 基準面にホールが表示され、3D モデルの地中や壁中で隠れる部分がリアリティのある表現で投影されました。

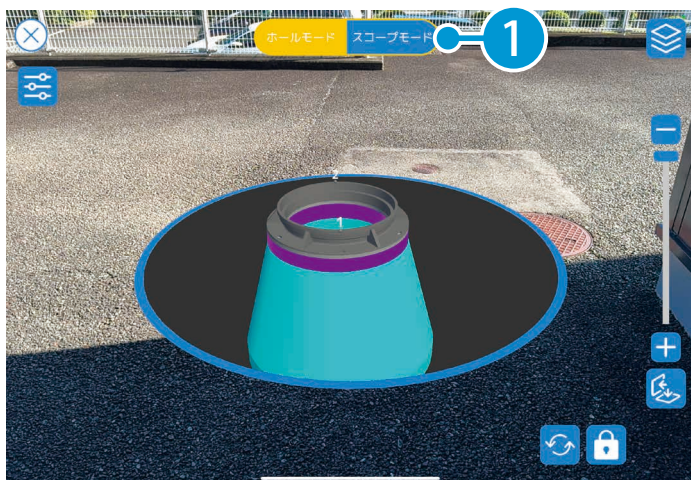


確認

ピンチイン・ピンチアウトでホールの大きさを変更できます。

02 | スコープモードで 3D モデルを確認します。

- 1 [スコープモード] をタップし、スコープモードに切り替えます。



- 2 画面中央にスコープが表示され、3D モデルの地中や壁中で隠れる部分が一リアリティのある表現で投影されました。



確認

ピンチイン・ピンチアウトでスコープの大きさを変更できます。

ホールモード・スコープモード時の画面表示について




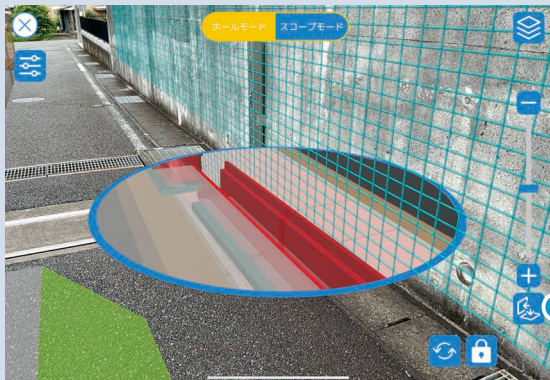
- 1 モードの切り替え
ホールモードとスコープモードを切り替えます。
- 2 終了
ホールモード・スコープモードを終了し、通常のAR表示画面を表示します。
- 3 基準面の高さオフセット
基準面の高さをオフセット値を変更します。


- 4 ホール・スコープのリセット
ホール・スコープのサイズや基準面のオフセット値をリセットして初期化します。
- 5 ホール・スコープの固定 / 解除
ホール・スコープのサイズを固定します。
また、ホールモードを選択している場合、カメラの動きに関係なく、指定した位置にホールを固定します。
- 6 基準面の変更
地中から壁中など、基準面を別の面に変更します。
詳細は、「基準面を変更したい場合 (P45)」をご確認ください。

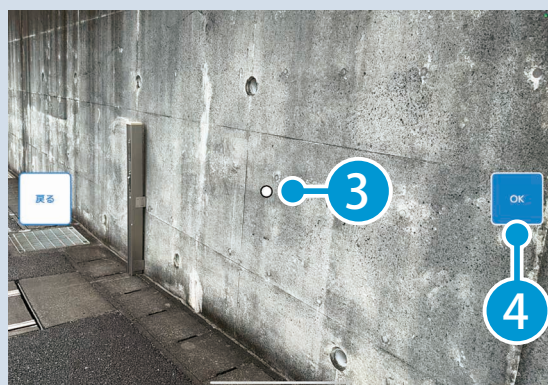
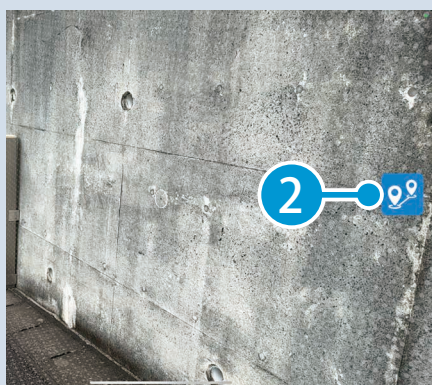
基準面を変更したい場合

基準面を地中から壁中に変更したいなどの場合は、以下の手順で変更することができます。

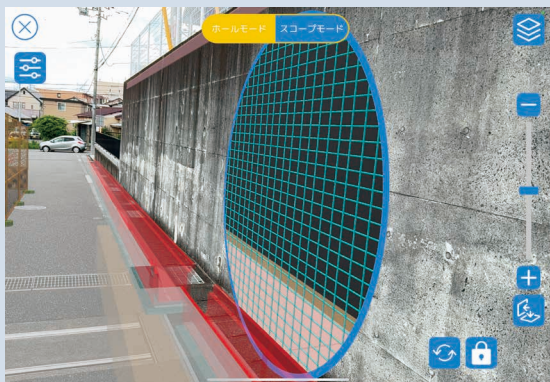
- 1 ホールモードまたはスコープモードで、画面右下の  をタップします。



- 2 画面右の  をタップし、基準面をタップします。



- 3 基準面が変更されました。



ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

Apple、Apple ロゴ、iPad Pro は、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store、iCloud は Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

QR コードは、株式会社 デンソーウェブの登録商標です。

Dropbox は、米国 Dropbox, Inc. の商標または登録商標です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

? ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください!

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。よくあるご質問(FAQ)、PDF マニュアルなどをご確認いただけます。業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート
など



KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787
2024年9月24日発行

このマニュアルは、快測 AR Ver.1.01.00 の画面で作成しています。